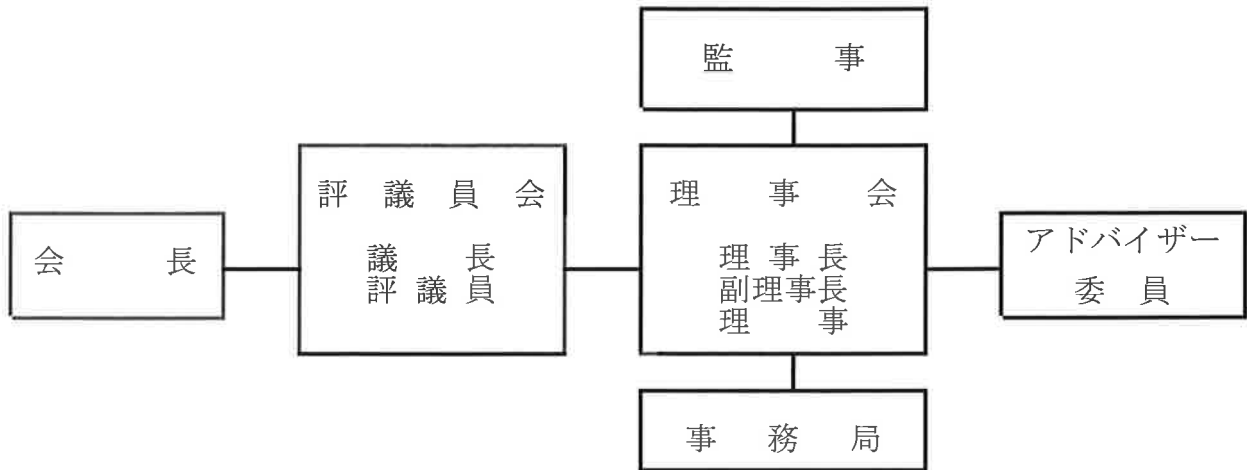


平成26年度
事業報告書

公益財団法人 京都府国際センター

1 組 織 ・ 体 制

(1) 組 織 図



(2) 役 員 等 (平成27年3月)

順不同・敬称略

役 職 名	氏 名	役 職 等
会 長	山 田 啓 二	京都府知事
理 事 長	尾 池 和 夫	京都大学元総長
副 理 事 長	須 藤 眞 志	日本国際連合協会京都府本部理事長
理 事	久 保 田 勇	宇治市国際親善協会会長
同	藤 村 益 弘	京丹後市国際交流協会会長
同	塩 見 日出勝	福知山市国際交流ネットワーク会議会長
同	梶 田 熙	(特活)京都海外協力協会総括監事
同	斎 木 宣 隆	(独法)国際交流基金京都支部長
同	斉 藤 延 喜	同志社大学国際連携推進機構副機構長・国際センター所長
同	平 田 純 一	立命館大学前副学長
同	八 木 茂	(一社)京都経済同友会理事・事務局長
同	保 科 秀 行	(公社)京都府観光連盟専務理事
同	前 川 叔 子	国際ソロプチミスト京都理事
同	岡 野 真 之	(公社)京都青年会議所直前理事長
同	村 上 公 伸	京都府国際課課長
常 務 理 事	有 馬 透	(公財)京都府国際センター常務理事
監 事	藤 井 龍 美	(一社)京都銀行協会専務理事
同	光 田 周 史	公認会計士

(3) 評 議 員 (平成27年3月)

順不同・敬称略

役職名	氏 名	役 職 等
議 長	山 岡 景一郎	京都アジア友好協会会長
評 議 員	山 内 修 一	京都府副知事
同	汐 見 明 男	京都府町村会会長
同	久 嶋 務	京都府市長会会長
同	高 溝 良 輔	京都市国際化推進室室長
同	神 崎 清 一	(公財)京都YMCA総主事
同	稲 盛 豊 実	(公財)稲盛財団専務理事
同	内 藤 暁 吾	(公財)大学コンソーシアム京都前専務理事
同	河 内 秀 則	NHK京都放送局局長
同	細 井 俊 介	(株)京都放送専務取締役
同	桑 原 毅	(株)京都新聞社論説委員
同	木 戸 崇 夫	(一社)茶道裏千家淡交会専務理事
同	池 坊 由 紀	(公財)日本いけばな芸術協会副会長 (池坊次期家元)
同	金 剛 育 子	(公財)金剛能楽堂財団業務執行理事
同	福 永 晃 三	京都商工会議所副会頭
同	中 畔 都 舎子	京都府連合婦人会会長

(4) アドバイザー委員 (平成27年3月)

順不同・敬称略

役職名	氏 名	役 職 等
アドバイザー委員	中 川 良 雄	京都外国語大学教授
同	天 江 喜七郎	(公財)国立京都国際会館元館長
同	伊 部 京 子	和紙造形作家
同	エルンスト・ザイラー	ピアニスト
同	宮 下 和 夫	創作舞踊公演作家
同	水 野 彌 一	京都大学アメリカンフットボール部元監督
同	田 中 田鶴子	海外研修KY0のあけぼの会会長
同	ポーリン・ケント	龍谷大学教授
同	タデウシュ・オジュグ	京都府名誉友好大使

2 管 理 運 営

(1) 理 事 会

平成26年度第1回理事会

日 時：平成26年6月5日（火）午後1時00分～2時20分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 11名

監 事 2名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

第1号議案 平成25年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 評議員候補者の推薦について

第3号議案 評議員会の開催について

（議案は、原案どおり可決された。）

報告事項(1) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告

報告事項(2) 財務問題について

④ そ の 他

⑤ 閉 会

平成26年度理事会（書面審議）

決議があったものとみなされた日：

平成26年7月1日（火）

決議があったとみなされた事項：

理事長、副理事長、常務理事の選任について

（議案は、原案どおり決議された。）

平成26年度第2回理事会

日 時：平成27年3月25日（水）午後3時00分～4時20分

場 所：当センター会議室

出席者：理 事 13名

監 事 2名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

報告事項(1) 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告

報告事項(2) 財務問題について

第1号議案 平成27年度事業計画について

第2号議案 平成27年度収支予算について

第3号議案 理事長専決事項の承認について

第4号議案 評議員会の開催について

(議案は、原案どおり可決された。)

④ そ の 他

⑤ 閉 会

(2) 評 議 員 会

定時評議員会

日 時：平成26年6月24日(火) 午後3時00分～4時20分

場 所：当センター会議室

出席者：評議員 9名

理 事 2名

監 事 1名

次 第：① 開 会

② あいさつ

③ 議 事

第1号議案 平成25年度事業報告及び決算報告について

第2号議案 理事・監事の選任について

(議案は、原案どおり可決された。)

報告事項 平成26年度事業計画及び予算について

④ そ の 他

⑤ 閉 会

(3) 評議員選定委員会

日 時：平成26年6月5日（木）午後3時00分～3時30分

場 所：当センター会議室

出席者：選定委員 5名

次 第：① 開 会

② 概況報告

③ 議 事

議 案 評議員の選任について

（議案は、原案どおり可決された。）

④ 閉 会

(4) 賛 助 会 員

府民の参加と協力を得て活発に活動を進めるため、当センターの趣旨に賛同し協力していただける個人及び団体等の賛助会員を募集した。

会 費

・個人会員 年会費1口 3,000円

・団体会員 年会費1口 10,000円

会 員 数（3月末）

・合 計 122名・団体

〔個人会員 101名

〕団体会員 21団体

(5) センター利用状況（3月末）

平成26年度の利用状況は次のとおりである。

・合 計 18,359名

3 平成26年度活動状況

主な活動の経過

実施月日	内 容
4月19日	異文化理解サロン「世界の教育制度～フランス、アメリカ、台湾～」
4月26日	日本語支援ボランティア養成講座オリエンテーション（亀岡市）
4月27日	留学生等のためのビザ相談
5月 8日	日本語支援ボランティア研修「“学びあい” わいわいセッション」
5月 8日～ 7月14日	外国人住民のための日本語教室・春期（基礎クラス・20日間）
5月10日～ 7月12日	外国人住民のための日本語教室・春期（会話クラス・10日間）
5月10日～ 7月19日	日本語支援ボランティア養成講座（亀岡市）
5月24日	フランスサロン「ボードゲームで遊んで、フランス語とフランス文化を学ぶ」
5月25日	留学生等のためのビザ相談
5月29日	国際人財ラウンド・テーブル
5月29日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
6月 5日	平成26年度第1回理事会
6月 5日	評議員選定委員会
6月 6日	国際交流員派遣事業（京都市）
6月 6日～ 8月 8日	日本語初期指導担当者養成講座・前期（綾部市）
6月 7日～ 8日	避難所宿泊訓練、多言語支援センター設置訓練（京都市）（*）
6月12日	国際人財ラウンド・テーブル
6月15日	異文化理解サロン「京都府のALTが語る日本の英語教育」
6月21日	国際人財ラウンド・テーブル
6月22日	留学生等のためのビザ相談
6月24日	平成26年度定時評議員会
6月29日	国際人財ラウンド・テーブル
7月 1日	平成26年度理事会（書面審議）
7月 5日～6日	フィールドトリップ（京丹後市）
7月 7日	国際人財ラウンド・テーブル
7月 7日	日本語学習者のための生活安全・交通安全教室
7月17日	祇園祭体験事業（山鉾曳き体験）（京都市）
7月19日	フランスサロン「映画撮影による地域の振興と国内外PR」
7月25日	国際人財ラウンド・テーブル
7月26日・8月26日	外国につながる子ども・保護者サポーター研修（亀岡市）
7月27日	留学生等のためのビザ相談
7月31日	近畿地域国際化協会連絡協議会総会
8月 2日	外国人児童生徒のための「JSL対話型アセスメントDLA」
8月18日	国際交流員派遣事業（亀岡市）
8月24日	留学生等のためのビザ相談

8月31日	現地災害多言語支援センター設置訓練／外国人住民のための防災オリエンテーション（京都府総合防災訓練内）（木津川市）
9月 4日	国際人財ラウンド・テーブル
9月 6日	異文化理解サロン「英国におけるスコットランド」
9月13日・14日	第14回国際協カステーション
9月14日	多文化共生セミナー「多文化社会を体験し、その経験を活かそう」
9月17日	国際交流員派遣事業（大津市）
9月18日	第1回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議（京丹後市）
9月19日・25日・29日	外国につながる子ども・保護者サポーター研修（京丹後市）
9月25日	国際人財ラウンド・テーブル
9月25日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
9月27日	災害時サポーター研修（亀岡市）
9月28日	留学生等のためのビザ相談
10月 2日～12月18日	外国人住民のための日本語教室・秋期（基礎クラス・20日間）
10月 4日	国際交流員派遣事業（京都市）
10月 4日～12月 6日	外国人住民のための日本語教室・秋期（会話クラス・10日間）
10月11日	フィールドトリップ（南丹市）
10月17日～12月19日	日本語初期指導担当者養成講座・後期（綾部市）
10月23日	国際人財ラウンド・テーブル
10月25日	国際人財ラウンド・テーブル
10月25日～26日	フィールドトリップ（京丹波町）
10月26日	留学生等のためのビザ相談
10月27日	国際交流員派遣事業（京都市）
10月28日	国際交流員派遣事業（城陽市）
10月30日	国際人財ラウンド・テーブル
10月31日	国際人財ラウンド・テーブル
11月 1日	国際人財ラウンド・テーブル
11月 5日	災害時通訳・翻訳ボランティア研修（大阪市）（*）
11月 8日	国際人財ラウンド・テーブル
11月 8日	フィールドトリップ（精華町）
11月 9日	日本語支援ボランティア研修「“学びあい” わいわいセッション」
11月13日	国際人財ラウンド・テーブル
11月13日	京滋地域での地震大規模災害発生を想定した図上訓練（大津市）（*）
11月15日	国際人財ラウンド・テーブル
11月16日	関西留学生音楽祭 in Kyoto 23rd（城陽市）
11月22日	国際人財ラウンド・テーブル
11月22日	第9回京都留学生体育祭（京都市）
11月23日	留学生等のためのビザ相談
11月23日	あすKyoフェスタ出展（京都市）

11月29日	国際人財ラウンド・テーブル
11月29日	フィールドトリップ（亀岡市）
11月30日	外国人のための防災訓練（城陽市）
12月 3日	国際人財ラウンド・テーブル
12月 3日～1月23日	母語サポーター派遣モデル事業（亀岡市）
12月 5日	国際交流員派遣事業（京都市）
12月 6日	国際人財ラウンド・テーブル
12月 7日・ 14日	教育分野のコミュニティ通訳研修
12月11日	国際人財ラウンド・テーブル
12月11日	日本語学習者のための119番通報練習・避難訓練・消火訓練
12月12日	国際交流員派遣事業（大山崎町）
12月13日	国際人財ラウンド・テーブル
12月18日	国際人財ラウンド・テーブル
12月20日	災害時サポーター研修「災害時における相談対応について」（京都市）
12月28日	留学生等のためのビザ相談
1月15日	国際人財ラウンド・テーブル
1月17日～ 2月14日	日本語支援ボランティア研修会（城陽市）
1月22日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
1月25日	留学生等のためのビザ相談
1月26日～2月26日	外国人住民のための日本語教室・冬期（基礎クラス・10日間）
1月29日	緊急連絡シミュレーション訓練（*）
1月31日	地域日本語教室広報研修
2月 5日	国際交流員派遣事業（京丹後市）
2月 7日	国際交流員派遣事業（南丹市）
2月15日	外国人の防災訓練における災害時通訳・翻訳ボランティア研修会（大阪市）（*）
2月22日	留学生等のためのビザ相談
2月22日	フランスサロン「フランスにおける日本文化～フランス人から見た日本～」
2月24日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会（亀岡市）
2月24日	国際交流員派遣事業（京丹後市）
2月25日	多文化共生セミナー「世界で使えるコミュニケーションアップ術！」
3月 1日	国際交流員派遣事業（亀岡市）
3月 5日	近畿地域国際化協会連絡協議会研究会
3月 6日	在留資格等に関する専門家による説明会・相談会（南丹市）
3月 9日	第2回京都府北中部日本語教室ネットワーク会議
3月 9日	地域国際化ネットワーク会議
3月22日	留学生等のためのビザ相談
3月25日	平成26年度第2回理事会
3月28日	異文化理解サロン「セネガルにおけるイスラム文化及びその国政への影響」

（*）近畿地域国際化協会連絡協議会共同事業

府民参画、府民連携により京都府の国際化推進を図るため、「多文化共生のための地域づくり」を柱に、各地域の国際活動団体やボランティア等と連携し事業を実施しました。

1. 多文化共生のための地域づくり

多文化共生社会の実現に向けて、留学生及び外国人住民等とのネットワークづくり、情報発信等の事業を実施した。

■ 留学生との共生推進

留学生支援

(1) 留学生等支援事業

留学生等支援員を委嘱し、相談対応をはじめ各種支援事業を企画実施した。

① 留学生等支援員による相談指導(京都府補助対象事業)

支援員を配置し、生活相談や日本での就職活動に向けた相談等に対応

[日 時] 毎週 水・土・日曜日 10:00~17:00

* 相談者の状況に応じて、
水・土・日曜日以外にも対応

[場 所] 京都府国際センター

[対象者] 外国人留学生等

[対 応] 外国人留学生等支援員

[言 語] 日本語 * 必要な場合は、日程調整により、中国語、

韓国・朝鮮語、フィリピン語、スペイン語、ポルトガル語の通訳を手配

[件 数] 相談対応 405件(留学生等369名、団体・企業 36)(延べ)

情報提供 279件(留学生等103名、団体・企業176)(延べ)

[内 容] 留学中の生活資金に関する相談

(日本の奨学金制度やアルバイト等に関する来日前の知識不足による困窮等)

日本語能力に関する相談(就職活動に必要な日本語の習得方法等)

就職した留学生OBOGからの相談(職場の悩み、転職希望、結婚等)

他府県企業への就職活動が円滑に進まないことの相談 等



② 留学生等のためのビザ相談（京都府補助対象事業）

出入国管理の手続き等について、専門家の協力を得て特に困難な事例の解決を支援

〔協 力〕 京都府行政書士会

〔日 時〕 毎月第4日曜日 13:00～16:00（要予約）

〔場 所〕 京都府国際センター

〔対象者〕 留学生等の外国人住民

〔対 応〕 行政書士 ※必要に応じて通訳を手配

〔件 数〕 17件

③ 国際人財ラウンド・テーブルの開催（就職活動支援）（一部、京都府補助対象事業）

- ・ 留学生が日本の企業や企業文化を理解できるよう研修会、学習会を開催
- ・ 留学生が企業と双方向で情報交換し理解を深める交流会を開催
- ・ これらを系統的に実施し、早い段階から留学生の就職活動を支援

企業との交流会・情報交換会

～企業を招き、ファシリテーターのサポートのもと、

留学生が企業と双方向に情報交換、意見交換、質疑応答～

〔場 所〕 京都府国際センター

〔日 時〕

*6月12日（木）13:00～17:00	〔参 加〕 留学生 21名、企業 5社
+6月29日（日）13:00～17:00	留学生 11名、企業 3社
*7月25日（金）13:00～17:00	留学生 12名、企業 5社
*9月25日（木）13:00～17:00	留学生 29名、企業 5社
*10月23日（木）13:00～17:00	留学生 25名、企業 5社
+11月15日（土）13:00～17:00	留学生 14名、企業 4社
*12月11日（木）13:00～17:00	留学生 28名、企業 5社

以上、計7回 留学生140名、企業32社

*「地域中小企業の海外人材確保・定着支援事業（中小企業庁）」（運営：オムロンパーソネル㈱、共催：京都ジョブパーク）として実施

+ フジサンケイビジネスアイ、NPO法人 CaPsay 等と共同して実施



企業や産業について学ぶ研修会

～ファシリテーターのサポートのもと、

留学生が、新聞記事の読み込み、グループ討議・発表練習、質疑応答～

[場 所] 京都府国際センター

[日 時] 10月25日(土) 13:00～16:00 [参 加] 留学生 17名

11月 1日(土) 13:00～16:00 留学生 8名

11月 8日(土) 13:00～16:00 留学生 10名

11月22日(土) 13:00～16:00 留学生 4名

11月29日(土) 13:00～16:00 留学生 7名

12月 6日(土) 13:00～16:00 留学生 16名

企業を招き、留学生によるプレゼンテーション大会を実施

12月13日(土) 13:00～16:00 留学生 18名、企業 7社

以上、計7回 留学生80名、企業7社

以上、フジサンケイビジネスアイ、NPO 法人 CaPsay 等と共同して実施

出張ガイダンス（日本での就職活動に向けたガイダンス）＜新規＞

[月 日]	[場 所]	[参 加]
5月29日(木)	京都学園大学	留学生 20名
6月21日(土)	立命館大学	留学生 15名
7月 7日(月)	京都外国語大学	留学生 10名
9月 4日(木)	成安造形大学	留学生 5名
10月30日(木)	京都産業大学	留学生 8名(カウンセリング)
10月31日(金)	京都外国語大学	留学生 15名
12月 3日(水)	京都情報大学院大学	留学生 55名
1月26日(月)	京都外国語大学	留学生 6名

以上、計8回・6大学 留学生 134名



中堅大学向けガイダンス <新規>

〔日 時〕 11月13日（木）13:00～17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔参 加〕 留学生10名

京都精華大学、京都造形芸術大学

京都ノートルダム女子大学、龍谷大学

京都日本語学校 ほか



未就職者のためのセミナー <新規>

〔日 時〕 12月18日（木）13:00～17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔参 加〕 留学生10名



内定者のための研修会 <新規>

〔日 時〕 1月15（木）13:00～17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔参 加〕 留学生等11名

以上、「地域中小企業の海外人材確保・定着支援事業（中小企業庁）」（運営：オムロン パーソネル㈱、共催：京都ジョブパーク）として実施

（２）留学生等の交流推進

① 地域交流体験事業「フィールドトリップ」の実施

留学生を中心に外国人住民が参加し、府内の観光資源や産業、伝統行事、生活文化等多様な魅力に触れ、府民との相互交流の輪を広げた。

〔主 催〕 京都府国際センター、京丹後市国際交流協会

〔月 日〕 7月5日（土）～6日（日）

〔場 所〕 京丹後市

〔内 容〕 三要寺訪問・精進料理体験

古民家見学

箸づくり・流しそうめん・

スイカ割り体験

ホームステイと交流

〔参 加〕 留学生 33名

ホストファミリー27家族



[主 催] 京都府国際センター、南丹市国際交流協会 [後 援] 南丹市教育委員会 [月 日] 10月11日(土) [場 所] 南丹市(園部公園・国際交流会館) [内 容] 伝統工芸(うちわづくり) 太鼓演奏体験、 昼食・交流会、 ウォーキングツアー [参加者] 留学生等 39名 地元住民等 87名	
[主 催] 京都府国際センター、京丹波町国際交流協会 [月 日] 10月25日(土)～26日(日) [場 所] 京丹波町(安井区公民館、府立丹波自然運動公園) [内 容] 農業体験(黒豆収穫等) 和太鼓体験、昼食・交流会 ホームステイと交流 「食の祭典」参加 [参加者] 留学生40名 ホストファミリー17家族 ほか地元住民50名	
[主 催] 京都府国際センター、精華町、せいかグローバルネット [月 日] 11月8日(土) [場 所] 精華町(けいはんなプラザ、けいはんな記念公園等) [内 容] けいはんな情報通信研究フェア見学 けいはんな公園(紅葉)散策 交流会と夕食 [参加者] 留学生等33名 地元住民等25名	
[主 催] 京都府国際センター、(公財)生涯学習かめおか財団、亀岡国際交流協会 [月 日] 11月29日(土) [場 所] 亀岡市(亀岡市総合福祉センター) [内 容] 地元野菜生産者と調理体験 ハンコづくり体験 ホームビジットと交流 [参加者] 留学生21名 ホストファミリー19家族 ほか地元住民11名	

② 日本文化紹介活動の支援

日本文化の理解と多文化共生の推進を図るため、ボランティア団体による日本文化紹介クラス（通年）の活動を支援

- [場 所] 京都府国際センター内
ボランティアコーナー等
- [内 容] 書道(第1・3土曜日)、手まり(第2土曜日)、
生け花(第4土曜日)、着物着つけ(土曜日1回)、
折り紙(第1日曜日)、日本舞踊(第4日曜日)、
茶道(参加者と先生が調整)



③ 祇園祭体験事業

留学生をはじめ外国人住民の祇園祭参加体験を支援

- [月 日] 7月17日(水) [場 所] 京都市内 [参 加] 9名
- [内 容] 外国人住民祇園祭曳き手ボランティアの活動支援

④ 京都留学生体育祭（第9回）の開催支援

京都の留学生が、スポーツを通じて、国籍・地域、大学の枠を越えて留学生や日本人学生と交流し相互理解を深めるため、京都留学生体育祭の開催を支援

- [主 催] 京都留学生体育祭実行委員会、京都府、京都府国際センター
- [日 時] 11月22日(土) 10:00~17:30
- [場 所] 島津アリーナ京都（京都府立体育館）
- [内 容] 交流種目、バスケットボール、卓球、バドミントン
- [参加者] 京都で学ぶ留学生、日本人学生等 300名

⑤ 関西留学生音楽祭の開催支援（京都府補助対象事業）

関西の留学生が、音楽を通じて、国籍・地域、大学の枠を越えて留学生や日本人学生等と交流し相互理解を深めるため、関西留学生音楽祭の開催を支援

- [名 称] 関西留学生音楽祭 in Kyoto 23rd
- [主 催] (一財) 民主音楽協会 関西センター、(公財) 城陽市民余暇活動センター、京都新聞
- [日 時] 11月16日(日) 14:00~19:00
- [場 所] 城陽市（文化パルク城陽）
- [後 援] 京都府、京都府国際センター、京都市、京都市国際交流協会、城陽市ほか
- [内 容] 公募により参加者審査、選考、公演
- [参加者] 出演した留学生65名（17カ国・地域、15大学）、来場者800名

(3) 留学生等のための情報発信事業

* 外国人住民との共生推進、地域の取組支援 (5) 多文化共生情報発信事業に記載

■ 外国人住民との共生推進、地域の取組支援

(1) 災害時支援事業 (京都府補助対象事業)

防災・災害

① 災害時支援体制の構築

◆ 京都府総合防災訓練に参加 (現地災害多言語支援センター運営研修・訓練)

災害発生時に、外国人住民支援のため現地に設置され、各地からの支援者の参画が想定される「災害多言語支援センター」を円滑に運営するため、研修・訓練を実施

「現地災害多言語支援センター設置訓練」を実施

[主 催] 木津川市、木津川市国際交流協会、京都府、京都府国際センター

[協 力] 城陽市国際交流協会

[日 時] 8月31日(日) 9:30~12:00

[場 所] 木津川市 (木津川市中央体育館)

[内 容] 多言語支援センターの役割を理解し
総務班、情報班に分かれて訓練

- ・外国人の被災状況の把握
- ・サポーターのリスト作成
- ・巡回ルートの検討、班の編成
- ・情報の選別、多言語チラシ作成
- ・避難所内での情報揭示

[講 師] NPO 多文化共生マネージャー全国協議会 副代表理事高木和彦 氏

[参 加] 木津川市国際交流協会、せいかグローバルネットの会員・役職員、
城陽市国際交流協会、京都府、京都府国際センターの職員 計 37名



◆ 現地災害多言語支援センター運営研修・訓練 (京都府補助対象外)

京都市国際交流協会が京都市民・支援者を主な対象に実施した訓練に参画

京都市国際交流協会「避難所宿泊訓練、多言語支援センター設置訓練」に参画

[主 催] (公財) 京都市国際交流協会

[共 催] 近畿地域国際化協会連絡協議会 (近畿クレア)

[日 時] 6月7日(土) 14:30 ~ 8日(日) 11:00

[場 所] 京都市 (京都市国際交流会館)

[内 容] 京都市の避難所の一つに指定されている京都市国際交流会館の説明
多言語支援センターの概要説明、避難所生活に関する翻訳訓練等
避難所体験・宿泊

[講 師] NPO 多文化共生マネージャー全国協議会 理事 柴垣 禎 氏

[参 加] 国際化協会（近畿クレア所属府県・政令市協会）の登録ボランティア、
役職員等 計 51 名

◆ 災害時外国人サポーター（当センターボランティア）の募集・登録

平成 26 年度 46 名 （平成 25 年度 46 名）

◆ 災害時サポーター研修の実施

災害時に外国人をサポートするため具体的に何をするのか、外国語ができるかどうかを問わず、実際のニーズから対応方法までわかりやすく研修

[主 催] 亀岡国際交流協会、京都府国際センター

[後 援] 京都府、亀岡市

[日 時] 9 月 27 日（日）13:30～16:00

[場 所] 亀岡市（ガレリアかめおか）

[内 容] ・多言語支援センターとは？
・亀岡市の国籍別外国人住民数
・災害多言語支援センターの活動
（総務、情報、翻訳、巡回、相談）
・「やさしい日本語」について
・演習「避難所巡回や相談対応時に
こんな質問を受けたらどうする？」

[講 師] NPO 多文化共生リソースセンター
東海代表理事 土井佳彦 氏

[参 加] 市町国際化協会、日本語教室のボランティア、
当センター登録ボランティア等 19 名



[主 催] 京都府国際センター

[共 催] 近畿地域国際化協会連絡協議会

[日 時] 12 月 20 日（土）13:00～16:30

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 災害時における相談対応について
・災害時対応にかかる相談対応の留意点
・東日本大震災等、過去の災害における相談対応について
・演習（様々な相談への対応を考えよう）

[講 師] NPO 多文化共生リソースセンター東海 代表理事 土井佳彦 氏
（公財）仙台国際交流協会 渡辺芳人 氏

[参 加] 市町国際化協会、近畿地域の国際化協会、
当センター登録ボランティア等 28 名



◆ 外国人住民のための防災オリエンテーション、訓練の実施

- ・ 外国人住民に災害や防災への理解を深め、訓練で体験してもらう機会づくり
- ・ 地域の国際化協会と共同し、地元のニーズに応じて企画実施

京都府総合防災訓練に参加、「外国人住民のための防災オリエンテーション」を実施

- [主 催] 木津川市、木津川市国際交流協会、京都府、京都府国際センター
- [日 時] 8月31日（日） 9:30～11:30
- [場 所] 木津川市（木津川市中央体育館）
- [内 容] 木津川市の災害時対応について説明、防災訓練を見学
- [講 師] 木津川市国際交流協会
- [参 加] 木津川市内在住外国人（日本語教室学習者等） 3名

外国人のための防災訓練（城陽市）

- [主 催] 城陽市国際交流協会、京都府国際センター
寺田南校区防災推進委員会
- [日 時] 11月30日（日） 8:40～14:20
- [場 所] 城陽市（寺田南小学校グラウンド、城陽市国際交流協会）
- [内 容] 避難訓練、消防訓練、地震体験
救急救命について学習
配食訓練
地元の災害時対応について学習
- [参 加] 外国人 5名
日本語教室ボランティア等13名



◆ 近畿地域国際化協会連絡協議会と連携・共催した事業 （京都府補助対象外）

＜研究会の開催＞

近畿府県・政令市の地域国際化協会8団体が参加

- [月 日] 5月29日（木）
- [場 所] 和歌山県国際交流センター
- [内 容] 共同研修会の開催について
-
- [月 日] 9月25日（木）
- [場 所] 和歌山県国際交流センター
- [内 容] 緊急連絡及び多言語翻訳シミュレーションの実施について

[月 日] 1月22日(木)
 [場 所] 和歌山県国際交流センター
 [内 容] 遠隔通訳の必要性(実践研究の成果と課題)について

[月 日] 3月5日(木)
 [場 所] 和歌山県国際交流センター
 [内 容] 緊急連絡シミュレーション実施結果、多言語支援センター設置の手引き改訂について

<研修・訓練の実施>

[月 日] 6月7日(土) 14:30 ~ 8日(日) 11:00 ※再掲
 [場 所] 京都市(京都市国際交流会館)
 [内 容] 避難所宿泊訓練、多言語支援センター設置訓練

[月 日] 11月5日(水) 10:30 ~16:00
 [場 所] 大阪市(マイドームおおさか)
 [内 容] 災害時通訳・翻訳ボランティア研修

[月 日] 11月13日(木) 13:15 ~16:30
 [場 所] 大津市(ピアザ淡海)
 [内 容] 地震による京滋地域での大規模災害発生を想定した図上訓練

[月 日] 12月20日(土) 13:30~16:30
 [場 所] 京都市(京都府国際センター)
 [内 容] 災害時における相談対応について研修 ※再掲

[月 日] 1月29日(木)
 [場 所] 各地域国際化協会
 [内 容] 緊急シミュレーション訓練(協議会内の緊急連絡訓練)

[月 日] 2月15日(日) 9:15 ~12:30
 [場 所] 大阪市(大阪市西淀川区 大阪市立佃小学校)
 [内 容] 外国人の防災訓練における災害時通訳・翻訳ボランティア研修会

<その他(任意に参加)>

[月 日] 11月14日(金) 14:00 ~16:30
 [場 所] 大阪市(マイドームおおさか)
 [内 容] 高等教育機関の留学生担当者向け防災ワークショップ
 (大阪府内の大学留学生担当者との研修会)

② 災害時支援情報の整備

◆ 防災ガイドブックの整備 <3言語を追加>

- [言語] やさしい日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、フィリピン語、
スペイン語、ポルトガル語 <継続>
ベトナム語、タイ語、インドネシア語 <新規>
- [主な用途] 大学等のオリエンテーションにおける説明資料
日本語教室の学習教材
行政機関・団体等が行う研修会・訓練の資料



◆ 啓発ツールの作成 <新規>

- [内容] クリアファイルの作成
- [主な用途] 研修、訓練、会議、イベント、啓発活動等において配布
- [ねらい] ・「防災ガイドブック」を作成していることを広報する。
・身近に利用するクリアファイルに、特に大切な情報を掲載することにより、緊急時に役立ててもらう。
- [言語] やさしい日本語に、
英語と中国語を併記



(裏側)

(表側)

◆ 防災情報の提供、携帯メールによる防災情報等の発信

防災情報の提供

- [提供内容] 強い台風の接近にかかる注意喚起情報
- [発信時] 8月 9日(土)午後 台風第11号 接近時
10月 5日(日)午前 台風第18号 接近時
10月12日(日)午後 台風第19号 接近時
- [発信方法] 携帯メール、フェイスブック、ホームページ

携帯メールの配信

- [言語] 日本語、ひらがな、英語、中国語、フィリピン語
- [発信] 月2回配信
- [登録者] 479名
- [内容] 外国人住民を対象に、生活に役立つ情報や防災情報を提供

(2) 日本語学習支援事業

日本語学習

① モデル日本語教室の開催（京都府補助対象事業）＜冬期を追加＞

- ・各地域のボランティアを中心に運営される日本語教室（地域日本語教室）のモデル教室として実施
- ・ボランティアの育成、カリキュラムの開発等を通じて地域日本語教室を支援
- ・府内の地域日本語教室ボランティア講師の見学を受け入れ

【春 期】月木コース 5月 8日（木）～ 7月14日（月）10:15～12:30
土曜コース 5月10日（土）～ 7月12日（土）10:15～12:30
【秋 期】月木コース 10月 2日（木）～ 12月18日（木）10:15～12:30
土曜コース 10月 4日（土）～ 12月 6日（土）10:15～12:30

月木コース：基礎クラス（レベル別クラスⅠ・Ⅱ） 週2日 全20日間60レッスン
土曜コース：会話クラス 週1日 全10日間30レッスン

【冬 期】月木コース 1月26日（月）～ 2月26日（木）10:15～12:30
週2日 全10日間30レッスン

【場 所】 京都府国際センター
【講 師】 京都「えき」日本語教室、京日会
【参加者】 外国人住民 46名（春期）
61名（秋期）
29名（冬期）

＜国籍＞中国、韓国、アメリカ、カナダ、フランス、ノルウェー、
オーストラリア、フィリピン、インドネシア、ベトナム、
タイ、スリランカ、ペルー、ボリビア、ガボンなど

【モデル事業】京都市、南丹市、亀岡市等の国際交流協会・日本語教室が見学
モデル・カリキュラム、オリジナル・テキスト等教材の試用・改善



◆ 防犯・防災体験教室

「モデル日本語教室」のプログラムに組み込んで実施

生活安全・交通安全教室

【日 時】 7月7日（月）10:15～12:30
【場 所】 京都府国際センター
【協 力】 下京警察署



119番通報練習・避難訓練（駅ビル内）・消火訓練

【日 時】 12月11日（木）10:15～12:30
【場 所】 京都府国際センター、京都駅ビル内
【協 力】 下京消防署、京都駅ビル開発㈱
【内 容】 通報練習・質疑応答



◆ モデル・カリキュラム、オリジナル・テキストの作成（文化庁委託事業）

「地域日本語教室」を支援するため、平成25年度に作成したモデル・カリキュラム、教材をモデル日本語教室で試用し、内容の改善に取り組んでいる。

〔協力者〕 京都「えき」日本語教室 講師

京日会 講師

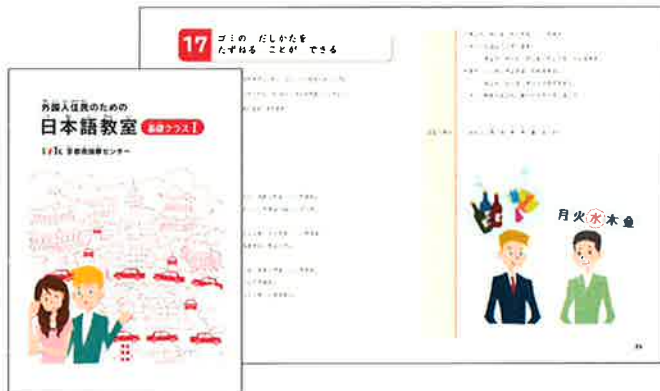
〔内 容〕 カリキュラム、テキストを、ホームページで順次公開

◇日本語教室テキスト（学習者用）

◇テキスト使用に当たっての指導書（指導者用）

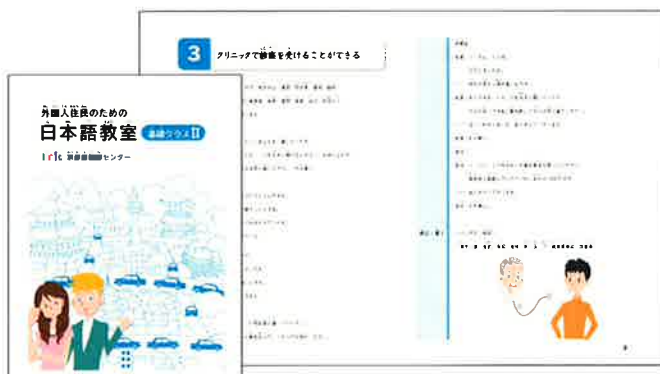
◇テキスト翻訳版（英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語）

モデル日本語教室で試用し内容を改善



クラス I

- ・自己紹介ができる
- ・ファストフード店等で注文できる
- ・自分の家族が紹介できる
- ・目的地を尋ねることができる
- ・自分の希望を伝えることができる
- ・ゴミ出しを尋ねることができる
- ・警察（110 番）に被害を伝える
- ・消防（119 番）に緊急通報する 等



クラス II

- ・初対面の挨拶ができる
- ・病院で診察を受けることができる
- ・携帯電話の契約ができる
- ・ルールやマナーを理解して、生活できる
- ・面接を受けることができる
- ・店で修理の依頼ができる
- ・災害情報を人に聞いて適切な行動ができる 等

② 地域日本語学習支援体制の整備（文化庁委託事業）

◆ 日本語学習支援ボランティアの育成支援

外国人住民にとって生活全般にわたり心強いサポーターとなる日本語ボランティアの活動を円滑なものにするため、広域的な研修会を開催

〔主 催〕 京都府国際センター、亀岡国際交流協会、（公財）生涯学習かめおか財団

〔後 援〕 亀岡市

〔月 日〕 4月26日（土）オリエンテーション

5月10日（土）～7月19日（土）9:30～12:30 計10回

〔場 所〕 亀岡市（ガレリアかめおか）

〔内 容〕 「日本語支援ボランティアとは」「動詞 ます形・普通形」「動詞 て形・た形」「動詞 ない形」「形容詞」「可能形」「敬語」、模擬授業

[講 師] 京都にほんご Rings ほか	
[参 加] 日本語支援ボランティアとして活動する意志のある方 46名 (南丹市、亀岡市、京丹波町から参加)	
[主 催] 京都府国際センター	
[共 催] 城陽市国際交流協会	
[協 力] (公財) 京都日本語教育センター	
[月 日] 1月17日(土)～2月14日(土) 13:30～16:30 計4回	
[場 所] 城陽市(文化パーク城陽)	
[内 容] 「日本語は名詞がポイント」 「日本語の時制は実に明快」「動作の流れは動きの連続」 「『する』は人のやること、『なる』はその結果」	
[講 師] (公財) 京都日本語教育センター	
[参 加] 日本語支援ボランティアとして活動する方 35名	

◆ 日本語初期指導者の養成 <新規>

- ・ 日本語教育に関わる人材に限られる府北中部地域において、定住する外国人が増え、各地域の日本語教室で「日本語初期指導」が課題となっている。
- ・ 「日本語初期指導」を担うことのできる人材を養成する。

日本語初期指導担当者養成講座(前期・後期)

- [主 催] 京都府国際センター
- [共 催] 京丹後市国際交流協会、福知山日本語交流会、綾部国際交流協会
南丹市国際交流協会、京丹波町国際交流協会、亀岡国際交流協会
- [協 力] (公財) 京都日本語教育センター
- [月 日] 前期: 6月 6日(金)～ 8月 8日(金) 10:30～16:30
後期: 10月17日(金)～12月19日(金) 10:30～16:30
いずれも、週1回(木または金曜日) 前期・後期計 20回(100時間)
- [場 所] 綾部市(綾部市中央公民館、綾部市林業センター)、京都府国際センター
- [内 容] 前期: 「日本語再発見」「日本語の特徴」「教授法」「導入、練習の方法」
後期: 模擬授業、疑問解決、まとめ
- [講 師] (公財) 京都日本語教育センター
代表理事 西原純子 氏ほか
- [参 加] 日本語支援ボランティア
17名(前期)、19名(後期)
(京丹後市、福知山市、綾部市、
南丹市、京丹波町、亀岡市から参加)



◆ 日本語学習支援ネットワークの構築

災害発生時に、外国人住民に情報伝達する上で大きな力となる日本語支援ボランティア間のネットワークを形成

京都府北中部日本語教室ネットワーク会議

	第 1 回	第 2 回
月 日	9 月 1 8 日 (木) 13:30~15:30	3 月 9 日 (月) 10:30~12:00
場 所	京丹後市 (京丹後市役所峰山庁舎)	京都府国際センター
議 題	・日本語教室の活動紹介、情報交換 ・日本語初期指導担当者養成講座 (前期) の振り返り、日本語学習支援事業 (亀岡市内) の結果とボランティアの活動状況 ・今後の研修会事業等について情報交換	・日本語初期指導担当者養成講座の振り返り ・京都府国際センター日本語学習支援事業の結果報告 ・府北中部日本語学習支援体制の整備について意見交換
参 加	北中部地域のボランティア日本語教室 (市町国際化協会)、京都にほんご Rings 等	

京都府内の地域日本語教室により構成される「京都にほんご Rings」と連携

日本語支援ボランティア研修 “学びあい” わいわいセッション

〔主 催〕 京都府国際センター、京都にほんご Rings

〔日 時〕 5 月 8 日 (日) 10:00~12:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 日本語教室運営研修
(教室の概要説明、相互交流、意見交換)
教室紹介

〔参 加〕 16 教室 35 名



〔日 時〕 11 月 9 日 (日) 10:00~12:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 教室紹介

〔参 加〕 12 教室 45 名

地域日本語教室 広報研修 <新規>

〔主 催〕 京都府国際センター、京都にほんご Rings

〔日 時〕 1 月 3 1 日 (土) 13:00~17:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 講師：きょうと NPO センター

- ・ワークショップ「あなたの教室の広報は？」
- ・講義「広報のポイント」
- ・ワークショップ「今後の広報の仕方」

〔参 加〕 9 教室 17 名



地域日本語教室等の活動支援 <新規>

府内各地で行われる日本語学習支援活動に対して、企画、実施会場提供などの協力

◇ 京都「えき」日本語教室 主催「日本語教育研修会」

(2月21日(土) 京都府国際センター)

◇ 南丹市国際交流協会、亀岡国際交流協会、京丹波町国際交流協会主催

「日本語教室ボランティア入門・初級講座」

(2月22日(日) 南丹市国際交流会館)

◆ 文化庁主催セミナーにおける事例発表

文化庁からの要請により、先進事例として当センターの取組を紹介

平成26年度日本語教育研究協議会

[主 催] 文化庁

[月 日] 10月25日(土) [場 所] 大阪市(梅田センタービル)

[内 容] ポスターセッションにて取組事業を紹介

・モデル・カリキュラムやオリジナル・テキストの紹介

・ボランティア養成事業及びネットワーク構築事業

[対象者] 関西地域で日本語教育に携わる方 約200名

◆ 日本語学習支援ボランティアの募集

平成26年度75名 (平成25年度 71名)

(参考: 募集条件) 次のいずれかに当てはまる方

1) 日本語教育能力検定試験合格者

2) 大学で日本語教育を専攻した方、又はしている方

3) 日本語教師養成講座(420時間)を修了した方、又は受講中の方

◆ 日本語プライベートレッスンの実施

センター登録ボランティアが、学習希望者に対してマンツーマンレッスンを実施

[期 間] 通年(学習希望者・登録ボランティア双方が合意する期間)

[場 所] 京都府国際センター

[対象者] 外国人住民 [実施者] 延べ1,447名

[備 考] ・登録ボランティアは、年2回、指導経験、指導能力面の条件を設けて公募、登録。

・学習希望者は、当センター受付カウンターで希望内容を登録。

・当センター職員が学習者と面談し、語学能力を確認。(最初歩者については、学習効果の点から、まず「外国人住民のための日本語教室」を受講いただく。)

・当センターから登録ボランティアに学習者情報を提供し、希望するボランティアを募る。マッチング成立後は、本人どうしで連絡調整して授業開始。

・当センターにて、課題・問題対応等のフォローを行う。

外国につながる子どもとその保護者の支援

外国人住民の定着が進み、国籍や文化、習慣等に多様な背景をもつ子どもや保護者が増えていることから、支援のための取組を実施

(現状) ◇ 外国人住民の定住化や母国からの子どもの呼び寄せ等により、公立学校に在籍したり、高校受験を目指して地域で勉強する「外国につながりを持つ多様な背景を有する子ども」が増え、「日本語が理解できない子どもとその保護者」も増えている。

◇ 通訳や母語による学習支援の必要性が高まっているが、他方、子どもの転入学や呼び寄せにより予期せず受け入れることになった学校や地域の日本語教室などのように、公的な支援制度の及ばないケースが多く、何らかのサポートが求められている。

◆ 支援者・ボランティアの資質向上、養成

外国につながる子ども・保護者サポーター研修

- [共 催] 亀岡国際交流協会
外国につながるこどものための学習支援教室「かめおか・ひまわり教室」
- [後 援] 京都府教育委員会、亀岡市教育委員会、亀岡市
- [日 時] 7月26日(土) 13:30~16:30
8月26日(火) 13:30~16:30
- [場 所] 亀岡市(ガレリアかめおか)
- [内 容] 「外国につながる子どもの言語発達の特徴とその指導」
講師: 立命館大学文学部教授 清田淳子 氏
「地域における支援教室の運営と他機関との連携について」
講師: にほんごサポートひまわり会代表 斎藤裕子 氏
- [参 加] 外国人児童・生徒の教育に取り組む方 36名

-
- [主 催] 京都府国際センター、京丹後市国際交流協会
- [後 援] 京都府教育委員会、京丹後市教育委員会、京丹後市
- [日 時] 9月19日(金) 13:30~16:30
25日(木) 13:30~16:30
29日(月) 13:30~16:30
- [場 所] 京丹後市(京丹後市役所峰山庁舎)

〔内 容〕 「京丹後市における外国につながる子どもの現状と学校の取組」

講師：京丹後市立大宮第一小学校校長 寺田秀明 氏

「外国につながる子どもへの指導と支援」

講師：特定非営利活動法人 多文化共生センター大阪 坪内好子 氏

「外国人児童生徒のためのJSL対話型アセスメントDLA」

講師：京都市教育委員会指導部学校指導課 指導主事 大菅佐妃子 氏

「外国につながる子ども・保護者を支えるための連携」

講師：NPO 法人 おおさかこども多文化センター 理事長 村上自子氏

〔参 加〕 外国人児童・生徒の教育に取り組む方・保護者など 36名

外国につながる子ども・保護者サポーター研修

「教育分野のコミュニティ通訳研修」 <新規>

〔後 援〕 京都府教育委員会、京都市教育委員会

〔日 時〕 12月 7日（日） 13:30～16:30

14日（日） 13:30～16:40

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 「京都府における外国につながる子どもの現状」

講師：京都府教育委員会 学校教育課指導主事 上田智子 氏

「通訳の役割と心得」（講演、ワークショップ）

講師：NPO 法人 おおさかこども多文化センター 理事長 村上自子氏

「日本語指導の必要な子どもの現状について」

講師：京都市立開晴中学校 日本語指導担当 劉雪梅 氏

「通訳技術の基礎」（講演、ワークショップ）

講師：（公財）兵庫県国際交流協会スペイン語通訳相談員村松紀子 氏

〔参 加〕 外国人児童・生徒の教育に取り組む方 46名



外国につながる子ども・保護者サポーター研修

「外国人児童生徒のための『JSL対話型アセスメントDLA』」(※) <新規>

[後 援] 京都府教育委員会

[日 時] 8月2日(土) 10:00~16:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] 講演「外国人児童生徒のための JSL 対話型アセスメント DLA とは？」

講師：大阪大学、日本学術振興会特別研究員 櫻井千穂 氏

ワークショップ「〈話す〉技能を測る体験」

[参 加] 外国人児童・生徒の教育に取り組む方 20名

※ JSL対話型アセスメントDLA

文部科学省が作成した、小・中学校で授業に参加するために必要な学習言語能力の発達状況を対話を通して探る評価法。

主に、日本語による日常会話はできるが教科学習に困難を感じている児童生徒を対象とし、必要な学習支援について検討する際に活用できる。

◆ 学校関係者、支援者のための情報整備

日本語を母語としない保護者のための「日本の学校生活ガイダンス資料」作成
ホームページで公開 <新規>

[目 的] 日本の学校制度や学校文化になじみのない「日本語を母語としない保護者」を対象に、学校制度、就学手続、学校生活等について説明し、保護者や子どもの戸惑いを少なくする。

[内 容] 保護者向けガイダンスにおいて、
学校関係者、支援ボランティアが
利用できる資料として作成

(目次) 学校教育制度 就学手続き

学校生活 いろいろな制度

(言語) 英語、中国語、韓国・朝鮮語、

タイ語、フィリピン語、ベトナム語、

インドネシア語、スペイン語、

ポルトガル語、日本語(ローマ字)



※1-2

まず、義務教育についてお話しします。

日本人の場合、保護者は子どもに、満6歳から満15歳まで、小学校で6年

間、中学校で3年間、合計9年間、教育を受けさせなければなりません。

Firstly, let's talk about compulsory education.

For Japanese people, parents and guardians must send their children to school for a total of 9 years from the age of 6 until the age of 15. 6 years in elementary school, and 3 years in junior high school.

※1-3

外国人の場合でも、希望すれば、親は子どもに、小学校と中学校の9年間

教育を受けさせることができます。

この9年間の義務教育は、子どもの人生のためにとても重要です。

For foreign residents, if they wish, parents can send their children to elementary school and junior high school for 9 years. These 9 years of compulsory education are very important to the development of a child's life.

「進路ガイドブック」作成、ホームページで公開 <新規>

〔目 的〕

学校現場で子どもの多様性への対応が求められている中、特に人生にとって重要な岐路となる中学校卒業時の進路決定においては、課題が表面化しやすく、学校による的確な対応が必要となり、支援者のサポートも期待される。

進路指導に関する京都府内の対応事例を整理し紹介することにより、今後、学校や支援者が対応する際の選択肢の一つとして、その活動に役立てもらう。



〔内 容〕 ページ数 40ページ

（目次）京都府内の外国人住民

外国につながりをもつ子どもたちと進路について

外国につながりをもつ子どもたちとは？

外国につながりをもつ子どもと環境

（進路選択に関わって）

外国につながりをもつ子どもの保護者に関わる状況

進路を意識した各地域の指導・支援の取り組み

子どもの学習意欲をひき出す

保護者との関わり

学校内・学校外の組織の役割と連携

（言語）日本語

パンフレット

「バイリンガルを育てる」作成、ホームページで公開 <新規>

〔目 的〕 親の移住等に伴い2言語以上の間を行き来する環境にある子どもは、周りの関わり次第で、バイリンガル、もしくはそれ以上にもなりえるが、ダブルリミテッド（母語も第二言語も年齢相応に習得できない）状況に陥ることがあると、一般的に指摘されている。

多様な文化・言語背景をもつ家庭における子育てでは、子どもの言語面への配慮が必要であることを、保護者に向けてわかりやすく説明する。

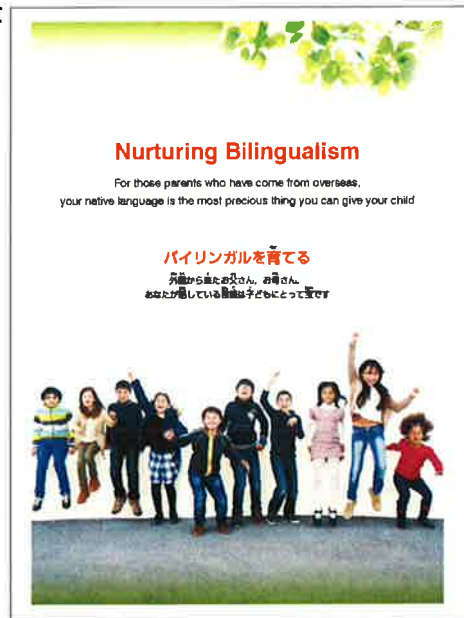
[内 容] ページ数 8 ページ

(目次) バイリンガルのすすめ

子どもの発達と言語には深い関係があります
親子のコミュニケーションが大切です
バイリンガルは家族の毎日の習慣で育ちます
それぞれの家庭で、子どもの言語と
教育について考えましょう
日本語以外の言語で話せる仲間を
作りましょう！

(言語) 英語、中国語、フィリピン語、
インドネシア語
* ルビつきの日本語併記

[執筆協力] 京都教育大学 浜田麻里教授
同 大学院生



◆ 母語サポーター派遣モデル事業（学校現場での支援）＜新規＞

[目 的] ・当センターが「人材の確保」と「経費の一部負担」を行うことにより、各関係機関での子どもの受け入れが円滑に進むようにサポートする。
・学校や地域における子どもの支援状況を把握し、本格的な支援制度の提案に結びつける。

[実施事例]

（派遣期間）平成 26 年 12 月 3 日（水）～平成 27 年 1 月 23 日（金）

（派 遣 先）亀岡市内の小学校

（対 象 者）小学 4 年生児童 1 名

（派遣内容）・韓国語の母語サポーターを 1 名派遣

・ 8 回（3 時間／回） 計 24 時間

・ 授業内容に沿った日本語指導（会話、読み書き）

韓国語による授業内容の補助

（当センターの支援）人材の手配、謝金・交通費負担

(4) 多文化共生推進体制の整備

多文化共生

① 多文化共生の啓発 (一部、京都府補助対象事業)

◆ 府民イベント「あす Kyo フェスタ」への参加、出展 <新規>

一般の府民に「多文化共生」の大切さを理解してもらうため、府民イベントに参加

「あす Kyo フェスタ」(明日の京都づくり府民会議)

[日 時] 11月23日(日・祝) 10:00~16:00

[場 所] 京都府立植物園 大芝生地

[協 力] 京都府国際課

[内 容] ・ 2つのブース(テント)を借りて出展
・ クイズ形式で「多文化共生」「外国人住民との共生」について啓発
・ 留学生等が、対話形式でクイズを出題しヒント(展示パネル)を助言
・ クイズ5問に答えた参加者に、抽選で景品をプレゼント(はずれなし)
・ 京都府名誉友好大使、京都府等の国際交流員、留学生 OBOG 計16名がスタッフとして参加し、来場者の呼び込み、クイズ出題と対話、景品進呈等を行った。

[参 加] 約1,400名



◆ 多文化共生セミナーの開催

地域で多文化共生推進の基盤となる人材育成の機会づくり

セミナー「多文化共生社会を体験し、その経験を活かそう」

[日 時] 9月14日(日) 13:00~15:00

[場 所] 京都府国際センター

[内 容] ゲーム感覚のワークショップも交えながら「多文化社会」を体験し、
”戸惑い”ではなく”多様性の力”にするための考え方を学ぶ

[講 師] 亀岡市国際交流員 エリック・チャンさん

精華町国際交流員 ジェーク・ビロスさん

木津川市国際交流員 ブライアン・リーさん

当センター国際交流員 アリス・ボナミさん

[参 加] 31名



セミナー「世界で使えるコミュニケーションアップ術！」

[共 催] 京丹後市国際交流協会

[日 時] 2月25日(水) 14:00~16:00

[場 所] 京丹後市(峰山地域公民館)

[内 容] フランスの多文化共生社会の紹介のほか、ゲームを通して世界中で使える
コミュニケーション術を学び、異文化交流に欠かせない能力について
体験しました。

[講 師] 当センター国際交流員

アリス・ボナミさん

[参 加] 12名



◆ 異文化理解サロンの開催

多文化共生社会の実現に向けて、世界の多様な価値観について府民に理解を深めてもらうため、当センターの国際交流員が公開講座を企画実施

「世界の教育制度～フランス、アメリカ、台湾～」

〔日 時〕 4月19日（土）14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 フランス、アメリカ、台湾の教育制度の基本、学校生活等について講演の後、日本と比較しながら現状や課題について意見交換

〔講 師〕 木津川市国際交流員 ブライアン・リーさん
当センター国際交流員 アリス・ボナミさん

〔参 加〕 19名



「京都府のALTが語る日本の英語教育」

〔日 時〕 6月15日（日）14:00～16:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 「日本とアメリカの教育工学」 京都府立嵯峨野高等学校 ALT エリン・ノクソンさん
「教え方・学習・教室環境を考え直す」 府立綾部高等学校 ALT パブロ・ロザダさん
「京都の英語教育」 府立京都すばる高等学校 ALT ケリー・カバイエーロさん

〔参 加〕 38名



「英国におけるスコットランド」

〔日 時〕 9月6日（土）14:00～16:00

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 「英国におけるスコットランド：
現状、課題、これから歩む道」
独立投票（9月18日）に先駆けて
スコットランド出身の京都府
国際交流員から状況を説明

〔講 師〕 京都府国際交流員 マーク・ガラットさん

〔参 加〕 30名



「セネガルにおけるイスラム文化及びその国政への影響」

〔日 時〕 3月28日（土）14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 ・セネガルとイスラムを全体に紹介
・民族とイスラムグループを説明
・セネガルの日常、習慣等の質疑

〔講 師〕 京都大学アフリカ地域研究資料センター
特任助教研究員 パパ サリオウ サールさん

〔参 加〕 31名



◆ 多文化共生推進の支援

各種行催事に国際交流員を派遣し、多文化共生について啓発

* 2. 国際交流・国際理解の推進 に記載

② 地域国際化ネットワーク会議の開催

府内市町村国際化協会を軸にしながら府内各地域と連携し、地域の現状や特性に即して多文化共生事業を展開するため意見交換

[日 時] 3月9日(月) 13:30~15:30

[場 所] 京都府国際センター

[参 加] 市町村国際化協会役職員、京都府・市町村職員

[内 容] 災害時支援事業の進め方について

[参 加] 市町村、市町村国際化協会役職員、京都府、京都府国際センター等 20名

③ 専門家による地域生活相談会等の開催

日本語学習支援ボランティア等、外国人住民と接する機会の多い方々の活動の一助にするとともに、外国人住民からの個別相談に対応

在留資格等に関する専門家による説明会・相談会

[日 時] 2月24日(火) 13:30~16:30

[場 所] 亀岡市(ガレリアかめおか)

[参 加] 日本語教室のボランティア、
市町村国際化協会職員等 13名

[相談対応] 1件(伝統産業分野での留学後の
在留資格変更について)



[日 時] 3月6日(金) 18:00~20:00

[場 所] 南丹市(南丹市国際交流会館)

[参 加] 日本語教室のボランティア、
市町村国際化協会・行政職員等 15名

[相談対応] 1件(永住者の家族の呼び寄せについて)



(5) 多文化共生情報発信事業（一部、京都府補助対象事業）

① 多言語による情報発信

ホームページ [言語] 日本語、英語、中国語、韓国・朝鮮語、スペイン語、ポルトガル語 [アクセス] 182, 513件 [内容] 外国人住民への生活支援情報の提供、国際活動団体に関する情報提供等
メールマガジンの配信 [言語] 日本語 [発信] 月1回配信 [登録者] 853名 [内容] センター事業の紹介・案内、団体活動の紹介等
携帯メールの配信（再掲） [言語] 日本語、ひらがな、英語、中国語、フィリピン語 [発信] 月2回配信 [登録者] 479名 [内容] 外国人住民を対象に、生活に役立つ情報や防災情報を提供
フェイスブック ページ [言語] 日本語、英語 [発信] 週2～3回配信 [登録者] 636名 [内容] センター事業・府内イベントの紹介、外国人住民向け生活・防災情報提供等

② 生活情報Q Aコーナーの充実

[趣 旨] 平成25年度京都府外国籍府民共生推進懇談会の提言を受け、当センターの外国人住民のための生活情報をQ A化して発信
[内 容] 就職・仕事、年金・福祉等の分野を追加し拡充
[言語] 日本語、英語、中国語

③ センターニュース等の発行

[言語] 日本語、英語
[発行] 7月（第71号）、9月（第72号）、1月（第73号）、3月（第74号）
[部 数] 各号 日本語3,000部、英語1,000部
[内 容] センター事業の報告、行催事のお知らせ等

④ 府民交流サロンの運営

- ◇ 日本語学習支援の拠点として学習スペースやライブラリーを提供
- ◇ 民間国際活動団体、ボランティア団体等の活動に対するスペース提供
- ◇ 図書、雑誌、新聞、BS 放送、展示スペース利用による情報提供

(6) 広域連携の取組

京都市国際交流協会をはじめ近畿地域の政令市・府県地域国際化協会により構成される「近畿地域国際化協会連絡協議会」において広域連携の取組を進めている。

特に、相互支援協定（平成 19 年度締結）に基づき、災害時の通訳翻訳機能の共有、研修会や訓練の共同開催等、協力関係を強化している。（「災害時支援事業」の項目に記載）

2. 国際交流・国際理解の推進

◆ 京都府国際センター アリス・ボナミ国際交流員による自主企画活動

フランスサロン「ボードゲームで遊んで、フランス語とフランス文化を学ぶ」

〔日 時〕 5 月 2 4 日（土） 14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 フランスで今でも根強い人気のボードゲームの紹介を通じて社会や文化の特徴を理解した後、フランス語レベルごとにグループになって、ゲームを楽しみながらフランス語を学習

〔講 師〕 京都外国語大学講師

ロマン・ジョルダンさん

〔参 加〕 1 6 名



フランスサロン「映画撮影による地域の振興と国内外PR」

〔日 時〕 7 月 1 9 日（土） 14:00～16:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 町内の子どもと一緒に制作した映画
「三朝少年物語」プロジェクトについて
説明した後、上映会を実施

〔講 師〕 三朝町国際交流員

アントニー・リエヴェンさん

〔参 加〕 2 8 名



フランスサロン「フランスにおける日本文化～フランス人から見た日本～」

〔日 時〕 2月22日（日）14:00～15:30

〔場 所〕 京都府国際センター

〔内 容〕 フランスで人気のある日本文化はどのようなものか、パリの日本街の紹介、「日本」に関するフランス人の感想、偏見、体験などを語り、フランス人に日本文化を紹介する時に配慮すべきことについて参加者とディスカッション

〔講 師〕 当センター国際交流員
アリス・ボナミさん

〔参 加〕 38名



◆ 京都府国際センター アリス・ボナミ国際交流員の派遣

「サマー・キッズ・プログラム」(亀岡国際交流協会)

〔日 時〕 8月18日（月）13:30～16:00

〔場 所〕 亀岡市（ガレリアかめおか）

〔内 容〕 ゲームやダンスを通じて、幼児や小学生が外国語に触れ交流する

〔参 加〕 40名



国際理解講座（滋賀短期大学附属高校）

〔日 時〕 9月17日（水）13:20～14:40

〔場 所〕 大津市（滋賀短期大学附属高校）

〔内 容〕 フランス文化紹介 ・はじめにクイズゲームを実施
・総括の講演

〔参 加〕 24名

京都砥石販売同業組合 研修会（京都商工会議所）

〔日 時〕 10月4日（土）15:00～16:30

〔場 所〕 京都市（京都JA会館）

〔内 容〕 講演「フランスにおける日本文化、
フランスの職人文化の紹介」

〔参 加〕 20名



国際理解講座（京都文教短期大学附属小学校）

〔日 時〕 10月27日（月）11:25～12:10

〔場 所〕 京都市（京都文教短期大学附属小学校）

〔内 容〕 フランスの紹介、遊び・踊り、質疑応答

〔参 加〕 3年生40名



国際理解教育・文化交流（京都府立城陽高等学校）

〔日 時〕 10月28日（火）9:50～12:30

〔場 所〕 城陽市（京都府立城陽高等学校）

〔内 容〕 英語でフランスの紹介

生徒の発表を聞く、文化の交流など

〔参 加〕 3年生 23名



国際教育の日（京都精華女子中学校）

〔日 時〕 12月5日（金）13:20～15:10

〔場 所〕 京都市（京都精華女子中学校）

〔内 容〕 クイズゲームを通してフランスを紹介

〔参 加〕 2年生 40名



講演と料理教室（大山崎町国際交流協会）

〔企画実施〕アリス・ボナミ国際交流員

〔日 時〕 12月12日（金）10:00～14:00

〔場 所〕 大山崎町（中央公民館）

〔内 容〕 講演「フランスやヨーロッパの

クリスマスの独特な風習」

料理教室「ブッシュ・ド・ノエル」

「白身魚のムニエル」

「ジャガイモのマッシュポテト」

〔参 加〕 25名



人権教育・国際交流会（峰山高校）

〔日 時〕 2月5日（木）14:20～16:30

〔場 所〕 京丹後市（峰山高等学校）

〔内 容〕 1年生を対象に、国際社会の多様な文化や価値観に触れるとともに、コミュニケーション能力を育成する事業。学年全体及びクラスで、フランスの様々な面を紹介し、交流。

〔参 加〕 1年生 全体交流会 235名、クラス交流 40名



なんたにあん Kids' カーニバル (南丹市国際交流協会)

[日 時] 2月7日(土) 13:00~16:30

[場 所] 南丹市(南丹市国際交流会館)

[内 容] 「世界の遊び」をテーマに、
フランスを紹介(学園祭のゲームや工作)

[参 加] 121名



国際理解教室 ~違いがあって面白い!世界の恋愛・結婚観~

(京丹後市国際交流協会)

[日 時] 2月24日(火) 19:30~21:00

[場 所] 京丹後市(峰山総合福祉センター)

[内 容] 世界の恋愛観・結婚観についての
パネルディスカッション

[参 加] 35名



ワールドフェスタ 2015 (亀岡国際交流協会)

[日 時] 3月1日(日) 13:00~16:30

[場 所] 亀岡市(ガレリアかめおか)

[内 容] 「日常文化と多文化共生」をテーマに、
日常文化のなかで重要な衣服に着目して
イベント開催。

[参 加] 190名



(その他)

欧州留学フェア 5月18日(日) 京都市(同志社大学 今出川キャンパス)
社会人講師を招いた特別授業「TOMORROW 丹後プロジェクト」

7月 7日(月) 京丹後市(府立網野高校)

フランス料理シェフのための「魚アカデミー」&食人材の交流・育成検討会

8月20日(水) 京都市内のホテル

フランスの船「ロストラル」舞鶴港入港 10月16日(木) 舞鶴市(舞鶴港)

フランス留学プロモーションツアー 10月23日(木) 京都市(京都大学)

◆ 京都府国際課 マーク・ガラット国際交流員の派遣

国際理解学習「京都探訪」(大津市立皇子山中学校)

[日 時] 6月6日(金) 8:30~16:00

[場 所] 京都市内

[内 容] グループに分かれて外国人とともに京都市内を探訪

3. 国際協力の推進

① JICA（独立行政法人 国際協力機構）京都デスクの配置

当センターに駐在する JICA 国際協力推進員の活動を支援

② 国際協カステーション（第 14 回）開催

- ・ 京都府内を拠点に活動する国際協力活動団体が参加
- ・ 京都駅ビル及び京都府国際センターで展示、活動報告、個別相談を実施

[共 催] JICA 関西

[月 日] 9 月 13 日（土）～14 日（日）10：00～18：00

[場 所] 京都駅ビル2階インフォメーション前、京都府国際センター

[対象者] 国際活動団体、府民

[内 容] <京都駅ビル2階

インフォメーション前広場>

- ◇団体活動紹介ブース展示、
- 国際協力のための商品販売



<京都府国際センター 府民交流サロン・会議室>

- ◇国際協力の講演会（認定 NPO 法人 テラ・ルネッサンス創設者 鬼丸 昌也 氏）
- ◇スタディーツアー・ワークキャンプ体験談（参加 5 団体）
- ◇国際協力相談コーナー（関西 NGO 協議会）
- ◇小物作り体験
 - ペーパービーズアクセサリー（テラ・ルネッサンス）
 - アフリカの布を使ったしおり作り（JICA 関西 青年海外協力隊）
 - ベトナムの竹とんぼ作り（ベトナムの「子どもの家」を支える会 京滋 YOU の会）
- ◇ワークショップ

- 食と手芸で途上国と繋がる（TABLE FOR TWO Kyodai × JIPPO & フェア・プラス）
- デザインでつなぐデザイン（フェア・プラス × 京都造形芸術大学生）

[参 加] 参加団体 19 団体、 一般来場者 3,200 名



③ 募金活動

東日本大震災義援金（日本赤十字社）にかかる募金箱を設置

④ パネル展等の開催

各地で国際協力や国際交流を積極的に行っている民間活動団体等を広く紹介

時期	展示団体	展示内容
4月	JICA 京都デスク	JICA ボランティア春募集と写真パネル展示
5月	C. P. I. 関西教育里親会京都支部	スリランカ、インドネシアの子ども達への支援活動紹介
6月	けいはんな文化学術協会	関西文化学術研究都市における国際子どもキャンプ
	JICA 京都デスク	JICA 教師海外研修参加の先生方が見たブラジル展
7月	南丹国際交流協会	事業活動の紹介
	京都府国際センター	日本文化体験 ～祇園祭への外国人住民参加～
	いけばな紹介グループ	いけばな作品展示
8月	ガールスカウト京都府連盟	異文化体験を通じた国際的視野の養成
9月	京都エスペラント会	写真、書籍、資料等による世界共通語”エスペラント語”の紹介
	JICA 京都デスク	国際協カステーションの一環として海外協力事業の様子を紹介
	The Pass 児童画の国際交流をすすめる画塾協会	世界37か国の子どもたちの絵画作品の展示
	公益社団法人 日本国際民間協力会（NICCO）	3つの支援活動（フィリピン、パレスチナ・ガザ、マラウイ）を紹介
10月	JICA 京都デスク	玉井誠子 写真展「ニジェールのおんなのこ」
11月	おこしやす折り紙	折り紙を通じた国際交流展
1月	墨染書道会	万国書き初め展
	日本国際写真連盟	JIPF 日本国際写真公募展
2月	向島学生センター	京都にある小さな地球 向島学生センター
3月	南丹市国際交流協会	活動のあゆみ
	京都・きものを楽しむ会	団体活動の紹介